

株式会社星医療酸器様

SuperStream



星医療酸器は、医療用ガスのディーラーでありながら製造過程にまで責任をもつ、自社生産体制を確立している。



会社概要

▼事業内容

- ・医療用酸素・亜酸化窒素等医薬品の製造・販売
- ・365日24時間、24時間年中無休体制による医療ガス安定供給サービス
- ・医療器械器具の企画・製造・販売・保守・点検・修理
- ・医療用ガス供給設備の設計・施工管理・保守・点検・修理
- ・在宅酸素療法支援サービス
- ・介護福祉機器の企画・製造・販売・保守点検・修理・レンタル
- ・介護付有料老人ホームの運営

▼従業員数

410名（2012年3月現在）

▼本社

東京都足立区入谷7-11-18

▼URL

<http://www.hosi.co.jp/>

▼導入プロダクト

- SuperStream-CORE** (基幹会計システム)
- SuperStream-AP+** (支払管理システム)
- SuperStream-AR+** (債権管理システム)
- SuperStream-PN+** (手形管理システム)
- SuperStream-FA+** (固定資産・リース資産管理システム)
- SuperStream-field** (分散入力システム)
- SuperStream-HR+** (人事管理システム)
- SuperStream-PR+** (給与管理システム)

導入パートナー



グループ7社の基幹系システムの中核として **SuperStream** を選択
事業拡張など柔軟性に富んだ仕組み作り大きく貢献

導入の背景

老朽化した基幹システムの刷新が急務に

「生命を守る最前線で社会に貢献しつづける」を経営理念に、治療行為に使用される酸素や亜酸化窒素など医療用ガスを専門に取り扱う株式会社星医療酸器。オリジナル酸素濃縮器を中心に在宅にて行う酸素療法を支援する在宅医療事業をはじめ、四点杖や四輪歩行補助車などの開発や有料老人ホーム運営を行う介護福祉事業など、医療と介護両面で事業を展開。患者目線に立った事業開発を行いながら、生命や健康、暮らしを支える様々な事業を展開している。また、医療用ガス供給設

備の企画・設計・施工など保守エンジニアリングも手掛けており、医療機関が抱える課題にワンストップで応えられる環境を提供している。

そんな同社が基幹系システムを刷新したのが東日本大震災直後の2011年4月、10年ほど前に導入したハードウェアが老朽化し、陳腐化したソフトウェアが保守切れを迎えたことで、新たな時代に適した柔軟性のあるシステムを導入することになった。

導入前の課題

ビジネスの拡大に対応できる柔軟な基幹系システムを希求

以前から利用していた基幹系システムは2000年問題をきっかけに再構築したものであったが、保守サポートが2011年3月に終了することに。そこで、新たな仕組みを検討したと情報システム部の平林 正春氏は当時を振り返る。

「以前構築した基幹系システムは、ほぼすべての機能にカスタマイズを加えており、システムとして硬直化してしまった面もありました。新たな仕組みでは、財務会計を基幹系システムの中核に据え、個別の業務システムとインターフェースを用いて連携できる仕掛けにしたいと考えていました。業務システムが陳腐化しても部品のように交換していける仕組みを目指したのです」

そこで、カスタマイズは最小限に抑えられよう、業務をシステムに合わせながらパラメータなど簡単な設定変更だけで運用できる仕組みを検討したと平林氏は語る。

また、2010年10月に有料老人ホームの運営を行っていた会社を吸収合併したことで、組織体系の変更をはじめ、3交代制など新たな働き方への対応を人事給与システムにて行う必要が生じたが、以前の仕組みでは制度変更に対応できなかったという。

「3交代制で働いているパートの方の給与計算など、既存の給与システム上では行うことができず、別のシステムに頼らざるを得ない状況でした」

だからこそ、組織や運用ルールの変更など、ビジネスの拡大にも対応できる柔軟なシステムを希求し、製品選定に入ることになったという。



平林 正春氏
株式会社星医療酸器
情報システム部
部長

システム選定と導入

パラメータ変更で簡単カスタマイズが大きな魅力に

新たな仕組みでは、固定資産管理をはじめ、すべての仕組みが備わったパッケージ製品を選定条件にあげた営業企画室の横田 恵一郎氏。特にシステムの安定性を重視したため、自分で開発することは検討しなかった。

「以前使っていたパッケージ製品を再度活

用するというアイデアもありました。しかし、製品選定時には次期バージョンのリリースなど将来的なロードマップが明確になっておらず、結局同じものを採用してしまうと、再びカスタマイズ費用が必要になります。柔軟に拡張できる製品が求められたのです」

そこで、海外の製品も含めて8製品ほどが最終的な候補に挙がり、その中でパラメータだけで柔軟にカスタマイズできる製品として高く評価されたのが **SuperStream** だった。

「海外の製品も検討しましたが、サポート面に不安があったのが正直なところ。機能は十分に備わっていたのですが、予算がケタ違いだったということもネックになりました。**SuperStream** に関しては、事前にデモンストレーションを行っていただき、現場からの評価も上々。また、**field** という分散入力概念が他のパッケージにはなく、面白いと感じたのです」(横田氏)

最終的には、すべてのデータが集まる基幹系システムの要として **SuperStream** が選択され、販売管理など個別業務アプリケーションと連携させながら、新たな財務会計及び人事給与システムが稼働することになる。

導入効果

簡便なデータ抽出や自動消し込みによる大幅な作業効率化を実現

現在は、財務会計システムとして **SuperStream-CORE** を中心に支払管理システム (AP+) や債権管理システム (AR+)、



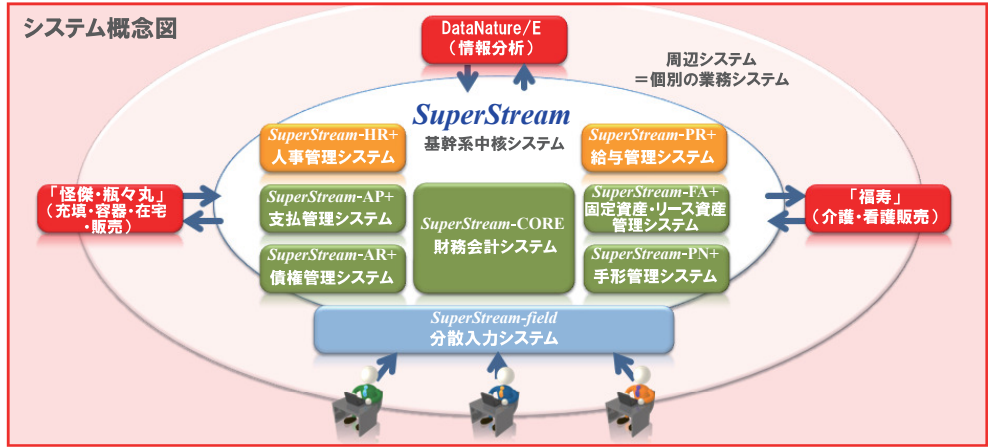
横田 恵一郎氏
株式会社星医療機器
営業企画室
室長

手形管理システム (PN+)、固定資産・リース資産管理システム (FA+) が稼働しており、分散入力システム (**field**) によって出金データの入力が拠点ごとに行われている。また、人事管理システム (HR+) や給与管理システム (PR+) も導入され、**SuperStream** のほ

ぼフルモジュールが同社の基幹系システムの中核として活用されている状況だ。他にも、酸素容器への充填から販売までを管理する在宅医療向けシステム「怪傑・瓶々丸」や介護事業で使われているシステム「福寿」とシームレスに連携させることで、安定した基幹系システムの構築に成功している。

今回のシステムでは、財務会計を中心にシステム化されたことで、部署や部門ごとのコードが統一されていない以前の状況から脱却し、統一コードによる基幹系システムの運用を行うことが可能となっている。さらに、データ抽出のしやすさも高く評価されているポイントだ。

システム概念図



「グループ会社が7社ほどありますが、これまでは企業ごとに人事データを抽出せざるを得ず、非効率な運用が続いていました。現在では、子会社の情報も一気に取り出せるようになり、1週間程度かかっていた資料作成が、わずか3日程度で済むようになりました」と総務部の藤澤 昌弥氏は満足げだ。

会計部分では、**field** によって出金情報の入力が各自で行えるようになり、入力作業の分散・効率化が図られている。他にも、以前は入出金の消し込み作業を手作業で行っていたが、今ではおよそ8割程度の自動消し込みが可能となり、ミスの撲滅や生産性の向上に大きく貢献しているという。

「科目や試算表などに対する問い合わせに関しても、以前は数十分かかっていたものが、今ではわずか数秒で結果が返ってきます。月次の締めも1/6程度の時間で終わらせることが可能となりました」(藤澤氏)

なお、提案から構築までを行ったキッセイコムテック株式会社については、「データ移行からインターフェースによる他システムとの連携まで、全社を挙げてサポートしていただけました。厳しいスケジュールの中きちんと対応していただき、大変感謝しています」と平林氏は評価する。

今後の展望

機能をフルに活用しながらデータ活用の幅を広げる

今後について平林氏は、活用しきれていない **SuperStream** の機能を見極め、日常の業務にどう応用できるのかを検討していく予定だという。「予算の枠もありますが、まだすべての機能を使いこなしているわけではありません。自社にとって便利な機能があれば、使い方提案も含めて今後もお願いしたい」(平林氏)

また、全社的に使う場面の多い人事データについての活用についても検討しているという。「データ抽出がしやすくなったことで、人事部門や総務部門以外の部署にも、**SuperStream** に蓄積されたデータを提供し、様々な場面で活用してもらえるような情報提供をしていきたい」と今後の抱負を語っていた。



藤澤 昌弥氏
株式会社星医療機器
総務部

パートナーコメント

15年培ってきたノウハウを活用し **SuperStream** をフルモジュール導入

当プロジェクトは、グループ7社の基幹業務システムを1年間で再構築するという至上命令のもとスタートし、基幹の中核となる **SuperStream** のフルモジュールおよび、周辺の容器管理、介護・福祉管理の業務システムを含め無事稼働することができました。その要因は以下の2点に尽きます。
◆業務をパッケージに合わせ極力カスタマイズしないという大方針を掲げ、メンバー全員が柔軟な思考でご対応頂いた点
◆**SuperStream** の品質の高さと、マスタ設定等の省力化ツールが豊富である点

当社が15年間培ってきた **SuperStream** の導入ノウハウをフルに活用し、社を挙げたプロジェクトに貢献できたことは非常に嬉しく思っております。

これからも成長し続ける星医療機器様の縁の下の力持ちになれるよう、尽力して参ります。

キッセイコムテック株式会社
システムソリューション事業部
第2システムソリューション部
マネージャー 深沢 正樹氏

<http://www.superstream.co.jp/>

SuperStream

スーパーストリーム株式会社

〒140-8526 東京都品川区東品川2-4-11 野村不動産天王洲ビル
Tel:03-6701-3647 Fax:03-6701-3641
E-mail: ss-info@superstream.co.jp

※本導入事例に記載された情報は初掲載時のものであり、閲覧される時点では変更されている可能性がありますをご了承ください。また、導入事例に記載されている製品名及びサービス名等は、各社の登録商標または商標です。

お問合せ先